



とうきょう こういき し けんじゆんかん くみ あい  
東京たま広域資源循環組合

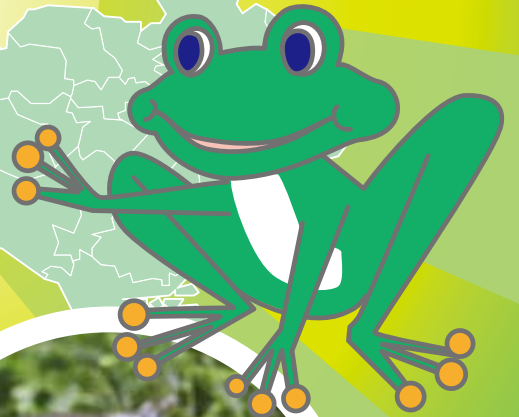
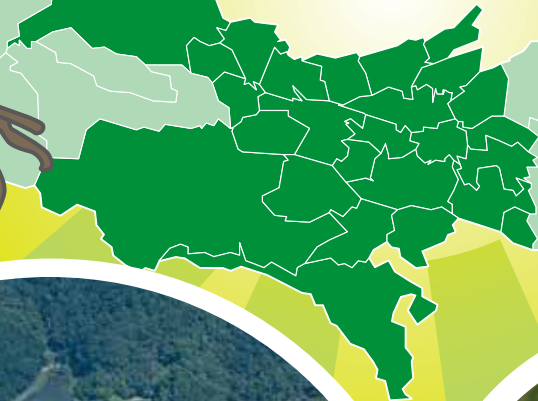
JUNKAN KUMIAI



さい しゅう しょ ぶん じょう い

# 最終処分場へ行こう!

～わたしの見学ノート～



なまえ  
名前

# ごみってなんだろう

かうときはほしいもの、  
持っているときは大切なもの、  
でもそれを捨てる時、「もの」は  
何になるんだろう。



私たちは日ごろなにげなくごみを捨てています。

その一方で毎日食べるものや新しいおもちゃなど、

くらしに必要なものをかってきます。

食べてしまったお菓子の袋や空になったペットボトルは、

ごみ箱に捨てます。ごみ箱の中はいろいろなものでいっぱい。

でも、それまでは「おかし」や「ペットボトル」というような、それぞれの

名前がついていたものを、すべて「ごみ」と呼んでいますね。

いろいろな「もの」はいつから「ごみ」という名前になるのでしょうか。

そもそも「ごみ」ってなんなのでしょう。



けい さん

## 計算してみよう

私たちは一日にどれくらいごみを捨てているのでしょうか。

令和3(2021)年度、多摩地域では一人あたり一日でおよそ  
約720gのごみを捨てています。

一人では約720gのごみでも、多摩地域全体では一日に約  
3,000tになります。

では、あなたの家では一日にどれくらいの量のごみを出している  
のでしょうか。

約720g × \_\_\_\_\_人 = 約 \_\_\_\_\_g

### 多摩地域の人口

八王子市	約56.2万人	福生市	約5.6万人
立川市	約18.5万人	狛江市	約8.2万人
武蔵野市	約14.7万人	東大和市	約8.4万人
三鷹市	約18.9万人	清瀬市	約7.4万人
青梅市	約13.0万人	東久留米市	約11.6万人
府中市	約25.9万人	武蔵村山市	約7.1万人
昭島市	約11.4万人	多摩市	約14.8万人
調布市	約23.8万人	稲城市	約9.3万人
町田市	約43.0万人	羽村市	約5.4万人
小金井市	約12.4万人	あきる野市	約7.9万人
小平市	約19.6万人	西東京市	約20.5万人
日野市	約18.7万人	瑞穂町	約3.2万人
東村山市	約15.1万人	日の出町	約1.6万人
国分寺市	約12.8万人	檜原村	約0.2万人
国立市	約7.6万人	奥多摩町	約0.4万人
		合計	約423.2万人

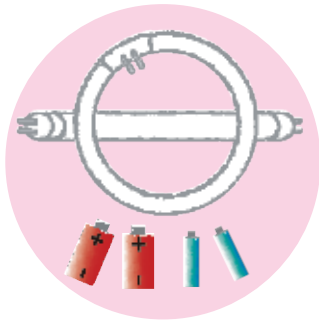
令和5年1月1日現在「住民基本台帳による世帯と人口」東京都総務局統計部

# ごみのゆくえ



わたしが生活しているなかで出しているごみは、「燃やせるごみ」、「燃やせないごみ」、「資源ごみ」、「有害ごみ」などに分けられます。燃やせるごみは清掃工場で燃やされ、燃やせないごみは細かくくだかれ、その後、リサイクル施設などに運ばれます。

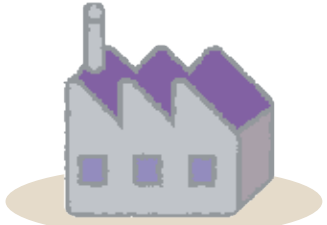
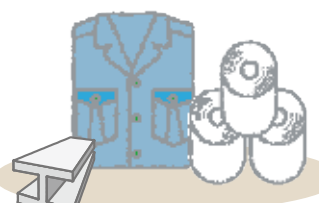
- 燃やせるごみ
- 燃やせないごみ
- 資源ごみ
- 有害ごみ



清掃工場で燃やす

細かくくだく リサイクル リサイクル

専門の工場処理



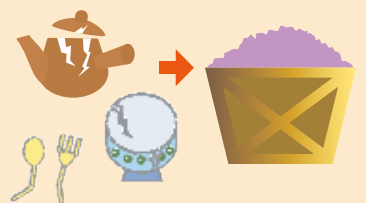
多摩地域25市1町から、清掃工場で燃やされた灰と、細かくくだかれた燃やせないごみが、二ツ塚処分場に運ばれてきます。

## なぜ燃やすのかな

もし燃やせるごみを燃やさないで、そのまま埋めてしまったらどうなるでしょう。燃やせるごみの中には、くさってしまったりにおいが出てしまうものがあります。また、燃やして灰にすると、その量は $\frac{1}{10}$ ～ $\frac{1}{20}$ になります。

## なぜ細かくくだくのかな

燃やせないごみは、くさることはありませんが、量を少なくするために細かくくだいています。



# 二ツ塚処分場

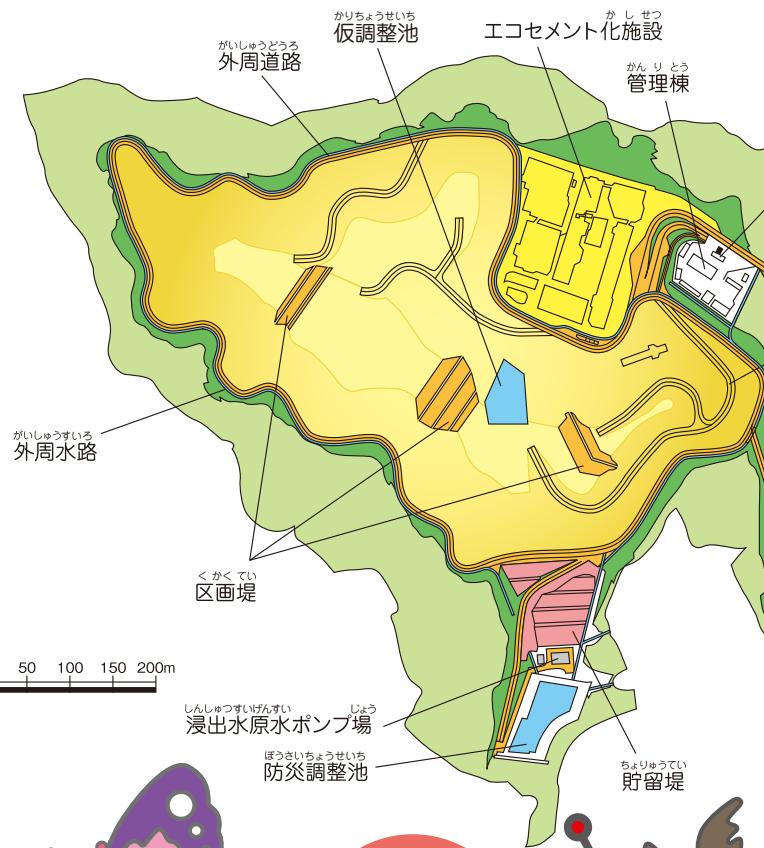
ふた つ づか しょ ぶん じょう へい せい ねん がつ た  
二ツ塚処分場では、平成10(1998)年1月から多  
ま ち い き し ちょう しょうきやくばい こま  
摩地域25市1町の焼却灰と、細かくくだかれた  
も さいしゅうしょぶん うめ た おこな  
燃やせないごみの最終処分(埋立て)が行われて  
います。

へい せい ねん がつ しょうきやくばい  
平成18(2006)年7月からは、焼却灰をセメント  
げんりょう さいりょう かしせつ うん  
の原料として再利用するエコセメント化施設が運  
てん かい し しょうきやくばい  
転を開始したため、焼却灰はすべてリサイクルさ  
れていきます。燃やせないごみもリサイクルが進み、  
へい せい ねん ど うめ た おこな  
平成30(2018)年度から、埋立てが行われていま  
せん。

## 処分場での搬入のルール

しゅうへん かんきょう じゅうみん みな あんぜん かく ほ  
周辺の環境や住民の皆さんの安全を確保するた  
め、東京たま広域資源循環組合では、二ツ塚処分  
じょう かい はんによつ うめ た あ きび  
場へのごみや灰の搬入と埋立てに当たって厳しい  
げんじゅう かんし  
ルールをつくり、厳重に監視しています。

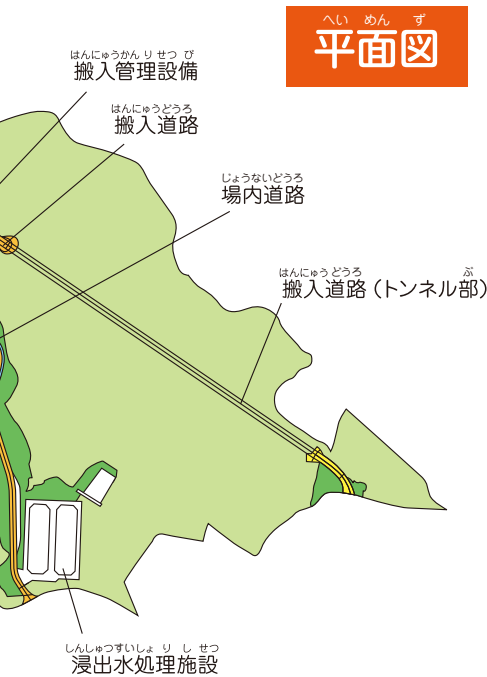
- ①埋め立てるものが飛び散ったりしないよう、セル工法(右ページ参照)により、土をかぶせる。
- ②風が強いときは、埋立てをとりやめる。
- ③各市町の清掃工場では、灰をあらかじめ湿らせて飛び散らないようにする。
- ④運び込まれるごみや灰が、決められた大きさや手順を守っているかチェックする。
- ⑤このルールを守れなかった市や町を指導・監督する。
- ⑥日頃の業務や調査活動などでは、協力いただいている日の出町の自治会の方々に、立ち会っていた



うめ た

# ごみの埋立て

## 燃やせないごみの処理



へいめんず 平面図



あらかじめ決められた時刻に決められた台数のトラックが入場します。これらのトラックは走る道順も決められていて、まわりの道路に、渋滞などが起こらないようにしています。



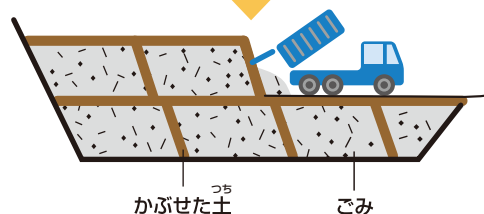
一台ずつ車の重さを量り、ごみの重さを確認します。



細かくくだかれたごみは、埋立区域の決められた場所に降ろされます。



においや飛び散りを防ぐために、ごみが降ろされた場所には土をかぶせます。



ごみをまとめて、土をかぶせます。これをセル工法といい、火災やごみの飛び散り、においや害虫を防ぎます。

きびしいルールをちゃんと守っている  
安全な  
処分場なんだよ。



# 安全のしくみ

埋立処分場には屋根がないので、降った雨は埋め立てられたごみを通して地中に入っていきます。この雨水を浸出水といます。この浸出水が処分場から流れ出たりしないようにさまざまな設備や装置が備えつけられています。



安全を守るために、いくつもの設備やしくみがあるんだよ。

すごーい！  
どうなっているの。



## ①集める 浸出水集排水管

浸出水を集めて、浸出水処理施設に送ります。

## ③さえぎる シャ水工

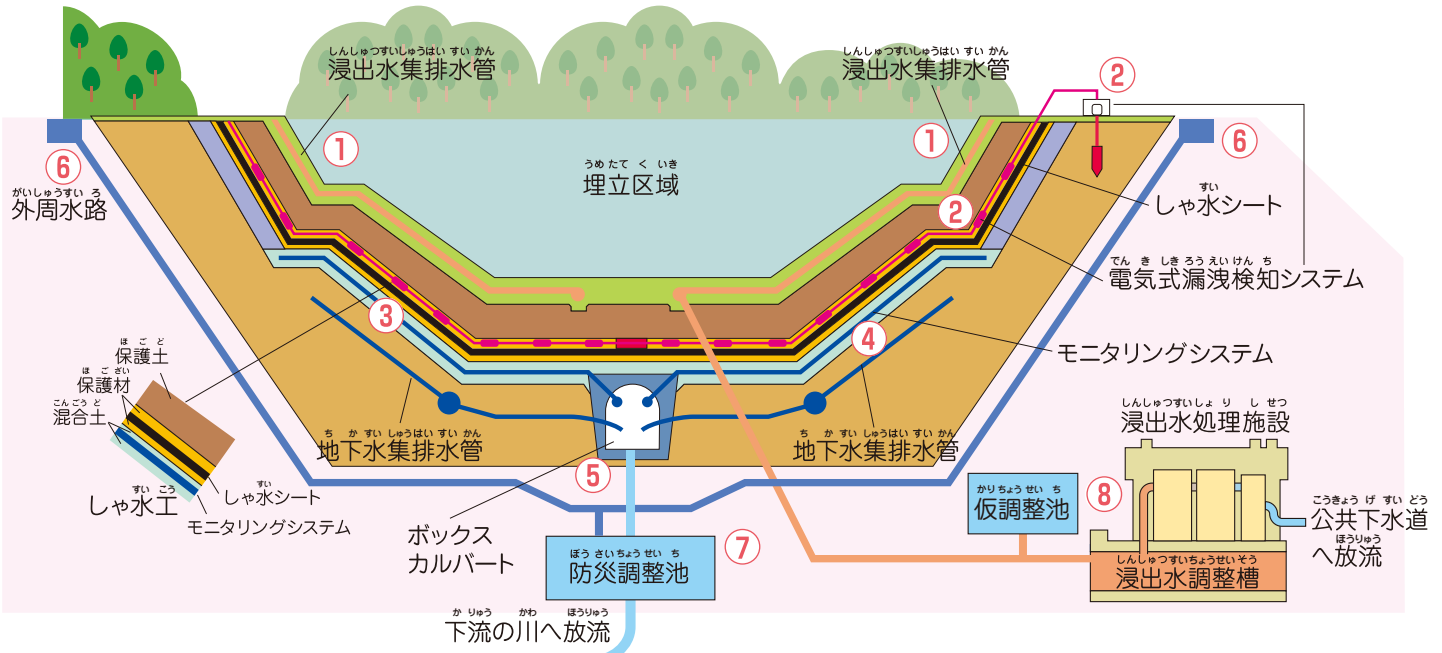
埋立地の底は、水をさえぎるために何層にもなっています。

## ②見張る 電気式漏洩検知システム

土の中にある浸出水をさえぎるシャ水シートを見張ります。もし破れた時はその位置が分かるようになっています。

## ④止める モニタリングシステム

もしも、水がもれ出した時に検知します。さらに止水材を使って、破れたところを直します。



## ⑤点検する ボックスカルバート

これらの安全を守る設備や装置を点検するために、地下にトンネルが掘られています。

## ⑦調整する 防災調整池

ごみの層を通過していない雨水や地下水は、ここから川に流します。また大雨の時など、一時的に水をためて川の水量を調整することができます。

## ⑥防ぐ 外周水路

埋立地の外に降った雨が埋立地に入るのを防ぐために、埋立地のまわりに掘られています。

## ⑧きれいにする 浸出水処理施設

浸出水は、微生物などを使ってきれいにしてから下水に流します。この処理施設の地下には浸出水調整槽や、埋立地に仮調整池があり、大雨などで浸出水が増えても、ためることができます。

自然を壊さない工夫



トンネル

なるべく木を切らずにすむよう、搬入道路は上部の林を残したトンネルになっています。



車を洗う

埋立地を走った車は、土やごみを外に出さないように洗います。



エコスタック

エコスタックは、小動物や昆虫のかくれ家です。まわりの森に間伐材※を利用して設置しています。

※間伐材：森林保全のために間引いた木

環境を守る

処分場のまわりの自然を守るために、埋立地の外側の約50mの地域は、自然のままの緑地として残してあります。また、なるべく木を切らないようにするなど、自然を壊さない工夫をしています。

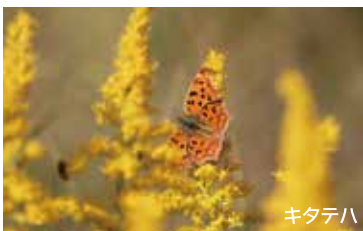


環境調査

環境についていろいろな調査を行っています。結果は、ホームページなどでお知らせしています。

二ツ塚処分場で見られる動植物

処分場の周囲に自然のまま残してある緑地には、さまざまな植物や動物がくらしています。これらの植物や動物を守るために、植物の植えかえをしたり、動物などが卵を産んだり生活したりする場所をつくりました。こうした工夫で、処分場の敷地の中で動植物が増えていくことが分かっています。



キタテハ



エビネ



ジョウビタキ

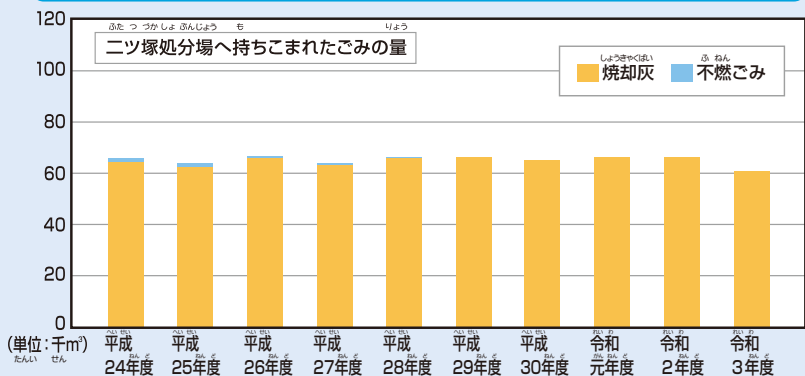


ホオジロ



ホンドギツネ

一人ひとりが考えて行動しよう



※平成30年度から、埋立処分ゼロを継続

多摩地域の人々は、環境への関心がとても高く、令和3年度のごみリサイクル率は37.3%と、全国でもトップクラスにあります。リサイクルなどの推進により、平成30年度から、埋立てが行われていません。限りある最終処分場を有効に使うために、これからも住民・事業者・行政が力を合わせてごみ減量・リサイクルを進めていくことが必要です。

# エコセメントって何？

ふた つつかしよ ぶんじよう へいせい ねん がつ しようきやくばい う た  
二ツ塚処分場では、平成18(2006)年7月から、ごみの焼却灰を埋め立てずにセメントとして再生利用するための施設が動き出しました。このセメントは、エコロジーの“エコ”と“セメント”をあわせて“エコセメント”と名づけられました。

## エコセメント事業3つの目的

たまちいき すす  
多摩地域のリサイクルをさらに進めます

いま う た しようきやくばい さい  
今まで埋め立てていた焼却灰をセメントとして再生利用します。リサイクル先進地域・多摩のリサイクルをさらに進めます。

ふた つつかしよ ぶんじよう なが ゆうこう かつよう  
二ツ塚処分場を長く有効に活用します

じぎよう じつし つめたてしよ ぶん ぶん  
事業の実施によって埋立処分は不燃ごみだけになり、二ツ塚処分場の使用期間を大幅に延ばすことが可能です。

あんぜん うめ たて たいさく すす  
安全な埋立対策をさらに進めます

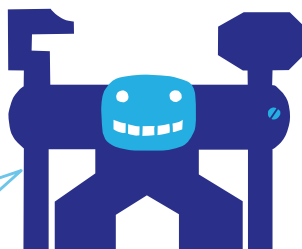
うめ たて せざる え しようきやくばい  
埋め立てせざるを得ない焼却灰をリサイクルすることによって、より安全な埋立てを進めていきます。

## エコセメントの特徴



いじよう こうあん  
1350℃以上の高温から生まれてくるので、焼却灰に含まれるダイオキシン類は分解されてしまいます。

ふつう セメントと同様の、コンクリートを造ることができます。



## エコセメントの使い方



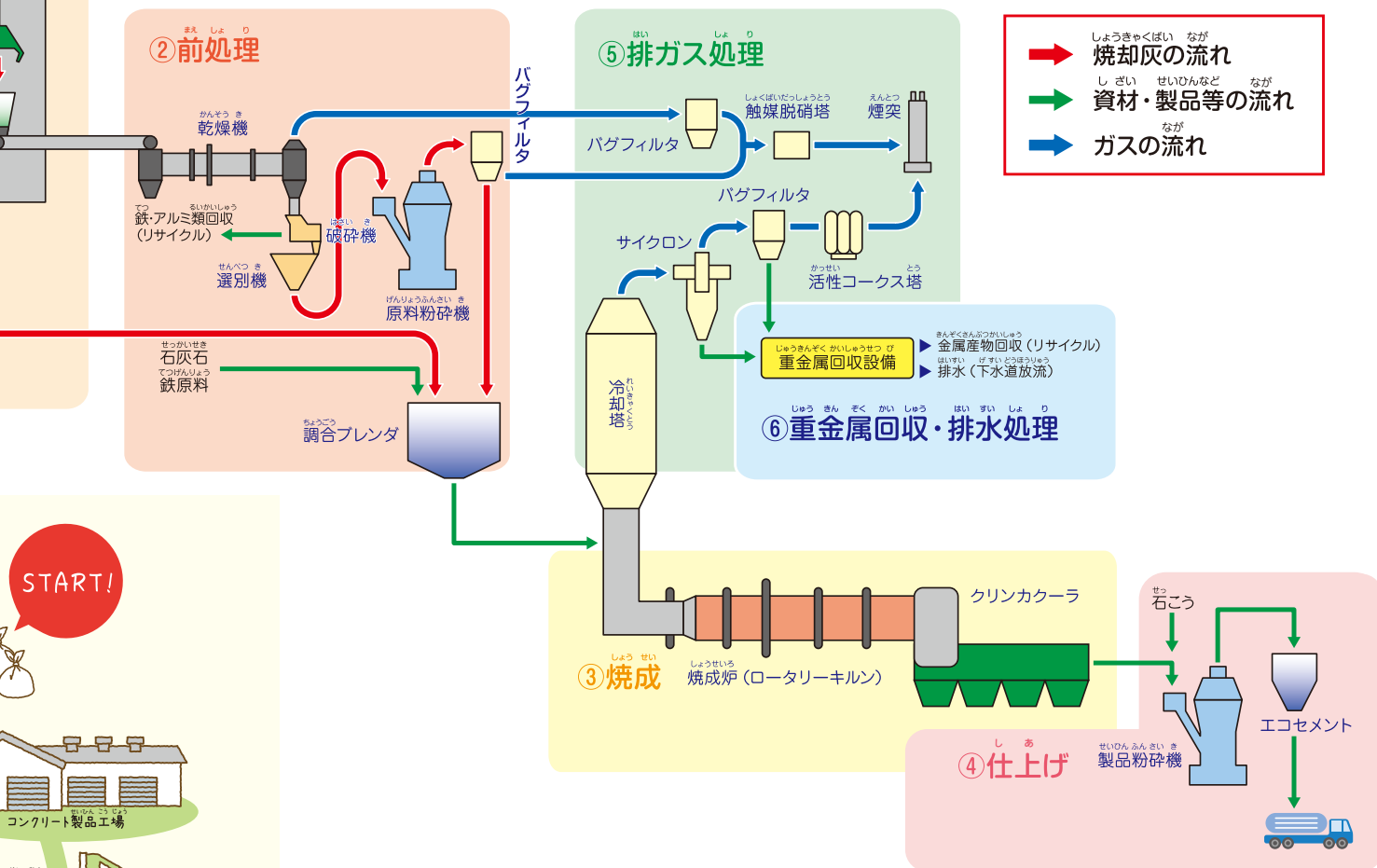
道路の側溝の工事



インターロッキングブロック



# エコセメントができるまで



**START!**

コンクリート製品工場

製品

ます。

焼却灰を材料にして、  
 エコセメントを製造します。



# 処分場のことをもっと知ろう

まいとし なつやす き かんちゆう しよ ぶんじょうけん がく かい おこな  
 毎年、夏休み期間中に、処分場見学会を行っ  
 ています。エコセメント化施設を見学したり、  
 うめ たて く いき ま ちか み  
 埋立区域を間近に見ることが出来ます。  
 や と ざわ しよ ぶんじょう ひる し ぜん なか ある  
 谷戸沢処分場では広い自然の中を歩きなが  
 らいろいろな動植物を発見しましょう。  
 どうしよく ぶつ はつ けん  
 詳しいことはホームページで調べてみま  
 しょう。

なつやす しよ ぶんじょうけんがくかい  
夏休み処分場見学会



なつやす しよ ぶんじょうけんがくかい  
夏休み処分場見学会



こうしやう や と ざわ しよ ぶんじょうけんがくかい  
紅葉の谷戸沢処分場自然観察会



こうしやう ぶんがくかい  
国蝶オオムラサキ見学会



こうしやう ほうしやうかい  
国蝶オオムラサキ放蝶会

## 東京都にあるごみ処分場

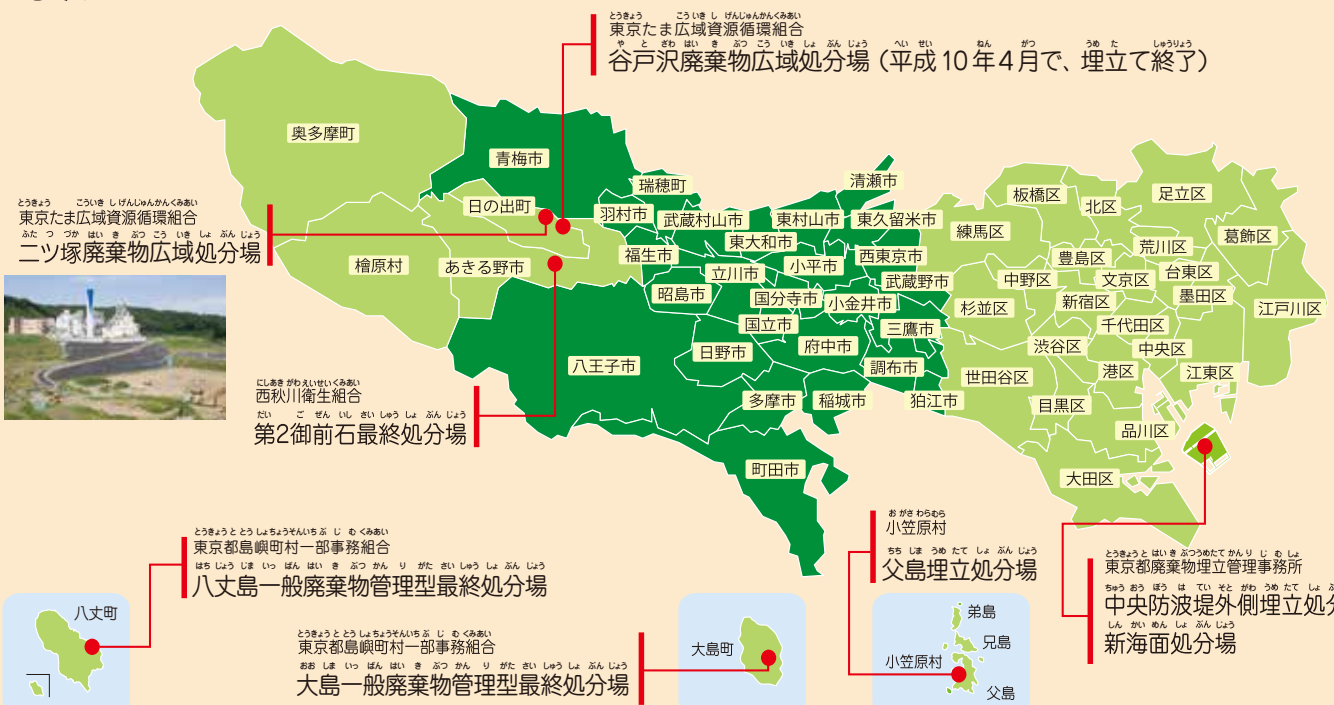
※濃い緑色で塗られた地域が、二ツ塚処分場にごみを出している地域です(25市1町)。

組合が管理している二ツ塚処分場だけは、日の出町の皆さんの協力により、ごみを出す地域の外に最終処分場があります。

東京都内にはいくつかのごみの最終処分場があります。他の地域はごみを出す地域の中に

処分場がありますが、東京たま広域資源循環

組合が管理している二ツ塚処分場だけは、日の出町の皆さんの協力により、ごみを出す地域の外に最終処分場があり



# ワークシート

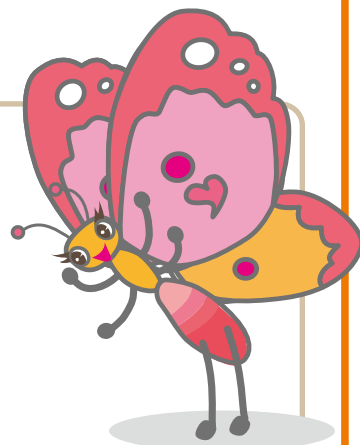
なまえ  
名前

けんがく ひ ねん がつ にち ( ) てんき ( )  
見学した日 年 月 日 ( ) 天気 ( )

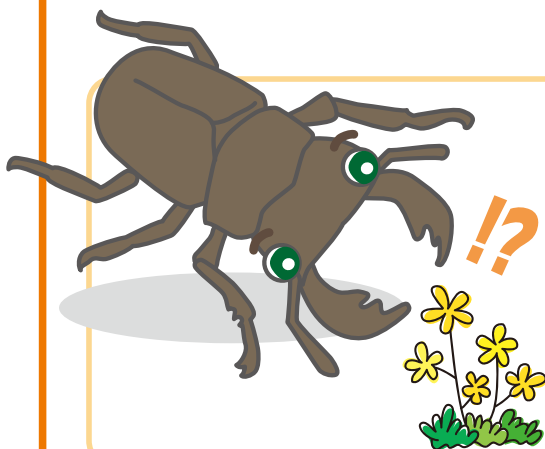
いっしょ けんがく ひと  
一緒に見学した人

あなた自身で見た処分場の様子を書きましょう。文章や絵などで自由に表現しましょう。

ふた つつかい ぶんじょう み うめ たて ち か し せつ よう す  
二ツ塚処分場で見えた埋立地やエコセメント化施設の様子



や と ざわ ぶんじょう で あ し ぜん  
谷戸沢処分場で出会った自然



ごみをどうやって減らしたらよいでしょうか  
あなたの行動や気がついたことなどを書きましょう



ふた つ づか しよ ぶん じょう

# ニツ塚処分場

とうきょうと にした まくん ひ て まち おおあざ おおぐ の あざたま うち  
東京都西多摩郡日の出町大字大久野字玉の内  
ようちめんせきやく とうきょう やく こぶん  
用地面積約591,000㎡(東京ドーム 約13個分)



うめ た ぶりたて の さまじ  
埋立ての様子



ごみを埋めるのはここね。  
こんなに広いけど  
いつかはいっぱいになっちゃうのよね。

## うめ た ぶりたて

ここでエコセメントが  
つくられているのね。  
どろろ 道路やベンチに  
へんしん 変身するなんて  
おどろき!



とうきょう 東京たま

うめ たて く いき 埋立区域

かりちよう せい ち 仮調整池



とうきょう 東京たまエコセメント化施設



## し せつ 施設



みんがく かい けんがく けんがく の さまじ  
見学会の様子

# 二つの処分



## 二ツ塚処分場

しょうわ	昭和 57(1982) 年
しょうわ	昭和 59(1984) 年
へいせい	平成 2 (1990) 年
へいせい	平成 7 (1995) 年
へいせい	平成 10(1998) 年

ふたつ づかしよぶんじょう  
二ツ塚処分場って  
こうじょう ひと しぜん  
工場と人と自然が  
なかよ  
仲良くしている感じ。  
なにかよ  
ずっと仲良くするために  
きょうりやく  
わたしたちも協力  
しなきゃね。

じぎょう  
エコセメント事業シンボルマーク  
「エコタロー」を制定



へいせい	平成 11(1999) 年
へいせい	平成 13(2001) 年
へいせい	平成 15(2003) 年
へいせい	平成 16(2004) 年

かしせつ ほんかく か どう  
エコセメント化施設の本格稼働

へいせい	平成 18(2006) 年
へいせい	平成 19(2007) 年
へいせい	平成 21(2009) 年

しょうがくせい ち いき  
小学生による地域のドングリなどの  
なえ いく せい しょくじゆ どりくみ かい し  
ポット苗の育成と植樹への取組を開始

へいせい	平成 22(2010) 年
へいせい	平成 23(2011) 年
へいせい	平成 28(2016) 年
へいせい	平成 29(2017) 年

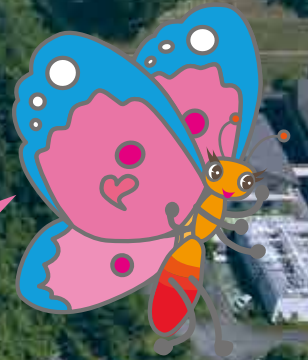
かくにん  
ホンダギツネを確認

じぎょう じっ し  
エコセメント事業の実施によって  
うめ たて き かん どう しょ よ てい ねんかん  
埋立期間は当初予定の16年間で  
ねんかん いじょう の み こ  
30年間以上に伸びる見込み

かしせつ  
エコセメント化施設

ふたつ づかしよぶんじょう や と ぎわしよぶんじょう  
二ツ塚処分場は谷戸沢処分場の  
まか たい せつ しょぶんじょう  
あとを任された大切な処分場ね。

すこ  
少しでもなが あいだつか  
長い間使えるようにするために、  
わたしたちができることを、  
かんが  
考えてみましょう。



見学会の様子

かつ どう  
活動



植樹の様子

# 場の歩み

こう じちやっこう せいぶつ ちやうさ かいし  
工事着工 / 生物の調査を開始

うめ たて かいし  
埋立開始

しんずいこう えん かん せい  
親水公園完成

せいたい せうが かくにん  
ゲンジボタルの生体の増加を確認

うめ たてしゅうりよう  
埋立終了

や と ざわ しょ ぶん じやう  
谷戸沢処分場

せいりゆうふかつ いけ みず べ かんきやう せいひ  
清流復活の池などの水辺環境を整備

あにまるとろお せち  
アニマルスロープを設置

や と ざわ かんきやう じどう いん せい ど せうせつ  
「谷戸沢環境指導員制度」を創設

びおとーぷえりあ せち  
ビオトープエリアを設置

や と ざわ き ねん かん かいせつ  
「谷戸沢記念館」開設

きやうぞう かくにん  
カヤネスミの球巣を確認

こくちやう せいちやう かくにん  
国蝶オオムラサキの成虫を確認

せいたい ちやうさ ほうこく かい  
「生態モニタリング調査報告会」

や と ざわ い ねん かん き おく かい さい  
～谷戸沢にすむ生きものたちの25年間の記憶～開催

こんちやう しゆ かくにん せいぞく かくにん  
昆虫1300種を確認/コサナエ、ムササビの生息を確認

とウキョウザンショウウオの産卵数倍増を確認

えいぞう かくにん  
フクロウの営巣を確認

メガソーラー せつ か どう  
メガソーラー施設の稼働



や と ざわ しょ ぶん じやう た ま ち い き う め た て ち  
谷戸沢処分場は、多摩地域の埋立地として

利用されていたんだけど、

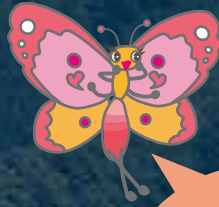
14年間で一杯になっちゃったんだ。

それで新しく二ツ塚処分場ができたんだよ。

ここだっていつかは一杯になってしまうよね。

そうになったら、わたしたちのごみは

どこへいくのかな？



きせつ けしき  
季節の景色が

みられるのね。

あ  
まだ会ったことのない

なかま  
仲間もいるのかしら？



そう げん  
草原エリ

や と ざわ き ねん かん  
谷戸沢記念館

や と ざわ  
谷戸沢  
サッカー場



ふゆ

# 冬

や と ざわ しよ ぶん じょう  
**谷戸沢処分場**

とうきょうと にした まぐん ひ で まち おおざ ひら い あざ や と  
 東京都西多摩郡日の出町大字平井字谷戸  
 よう ち めん せき やく とうきょう やく こ ぶん  
 用地面積約453,000㎡(東京ドーム 約10個分)

はる  
**春**

すこ 少  
 少ずつ、いろいろな  
 い 生きものが暮らす、  
 ゆた 豊かな自然になっているのね。  
 し ぜん  
 ここまでくるには  
 ぎ っとたくさんの人の  
 ひ と  
 どりょく 努力があったのね。



なつ  
**夏**

や と ざわ  
 谷戸沢グランド

し せつ  
 メガソーラー施設

あき  
**秋**



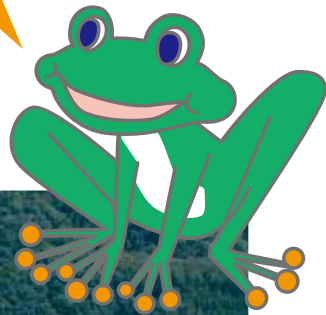
ア

や と ざわ しよ ぶん じょう

# 谷戸沢処分場

ふた つ つか しよ ぶんじょう となり や と ざわ しよ ぶんじょう しょうわ  
二ツ塚処分場の隣にある谷戸沢処分場は、昭和59  
(1984)年から14年間、多摩地域25市1町から出るご  
みの埋立処分を行ってきました。埋立処分は平成10  
(1998)年に終わりましたが、現在でも安全とまわりの  
かんきょう まも い じ かん り つづ けています。

うめ た いち じ てき どうしょく ぶつ へ  
埋立てによって一時的に動植物が減ったこともありま  
した。それから、自然への負担を減らす努力を続けた  
けっ か どうしょく ぶつ もと  
結果、たくさんの動植物が戻ってきてくれたのです。



うめ た て き かん しょうわ ねん がつ へいせい ねん がつ  
埋立期間：昭和59年4月から平成10年4月まで

げん ざい や と ざわ しよ ぶん じょう

## 現在の谷戸沢処分場

うめ た て く い き こう たい そう げん いけ  
埋立区域は220,000㎡もある広大な草原となりました。さらに池や  
みず べ せい び そう せい まえ おお しゅるい どうしょく ぶつ  
水辺を整備したため、造成が行われる前よりも多くの種類の動植物が  
あつ ば しょ  
集まる場所となりました。

うめ た て あと ち じ せ と ひ で まち きょうりやく ゆうこう かつ ぶう  
埋立跡地については、地元日の出町と協力して有効活用しています。  
げん ざい うめ た て ち いち ぶ ひ で まち か だ ち いき  
現在は、埋立地の一部をグラウンドとして日の出町に貸し出し、地域の  
かた がた り よう さいがい じ しょう か きゆうきゆうかつ どう  
方々に利用していただいているほか、災害時に消火・救急活動のため  
しょうぼう ぶう り よう  
消防用ヘリコプターが利用することになっています。

へい せい ねん がつ し せつ せつ ち はつ ぜん き  
また、平成29年10月には、メガソーラー施設を設置しました。発電規  
ほ やく ねん かん はつぜんりょう いっばん か てい やく せたいぶん  
模は約2メガワット、年間発電量は一般家庭約500世帯分となります。





せい ぶつ うつ か

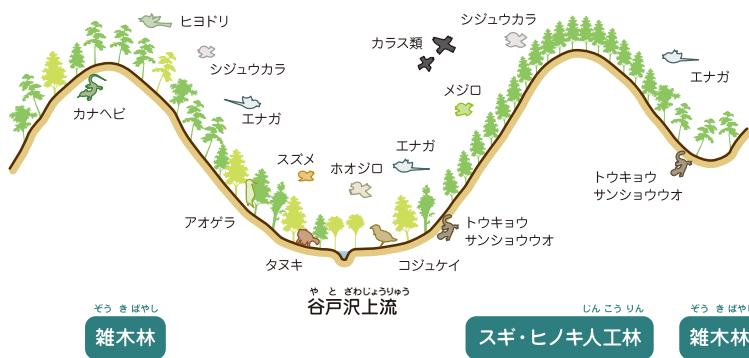
# 生物の移り変わり

処分場が建設される前、谷戸沢は、スギやヒノキの人工林や雑木林が広がる里山でした。

昭和57(1982)年7月から処分場を造る工事が始まり、埋立地では雑木林など、自然環境の一部がなくなりましたが、埋立地の周辺部は保全され、今も谷戸沢の自然が残されています。

## 造成前

雑木林やスギ・ヒノキの林などにおおわれ、多くのトンボやチョウの仲間、ゲンジボタルやヘイケボタルが暮らしていました。エナガやシジュウカラなど森林や草原が好きな鳥類も多く、トウキョウサンショウウオも生息していました。



雑木林

スギ・ヒノキ人工林

雑木林

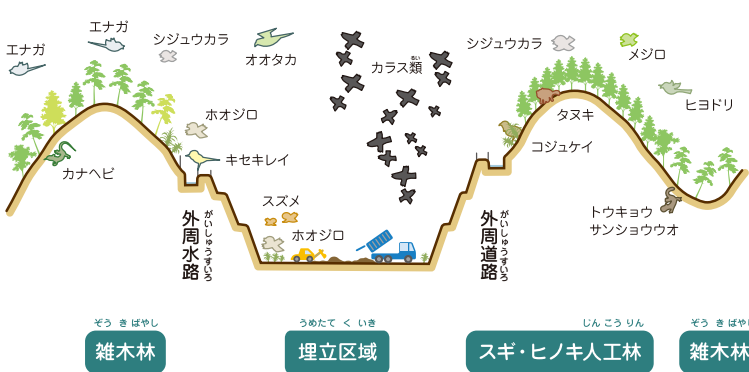
造成工事前



造成工事開始

## 埋立中

造成工事が始まったことで昆虫類が一時的に減り、ごみを運び入れたためにカラスが増えましたが、周辺環境への影響は小さく、トウキョウサンショウウオも変わらず住み続けていました。



雑木林

埋立区域

スギ・ヒノキ人工林

雑木林

造成工事完成



埋立開始

## 現在

新しい水辺ができたことにより、水辺を好むトンボ類や鳥類が増えました。また、処分場の下流ではゲンジボタルが生息しています。トウキョウサンショウウオも処分場の周りの沢や産卵池で産卵を続けています。



雑木林

埋立区域

スギ・ヒノキ人工林

雑木林

埋立終了



## 里山って何だろう

私たち人間は昔から森林を切り開き、炭を焼いたり、山菜を採ったりしました。また、切り開かれた場所では、田んぼや畑で農作物を育てました。このように人が手を入れた自然と人間の生活とのバランスがとれた地域を里山と言います。



# 谷戸沢処分場の生きものたち

谷戸沢処分場では約1500種の動植物が生息するとともに、そのうち、約100種の絶滅危惧種に指定される生き物が確認されています。日の出町の天然記念物・トウキョウサンショウウオも、産卵するための池を守った結果、現在も住み続けています。また、処分場の下流には、一時期減っていたゲンジボタルが増えるなど、かつてはごみを埋め立てていた場所に、新しい自然が生まれています。



オオムラサキの卵

オオムラサキ

オオムラサキの幼虫

いろんな仲間がいるんだね!

幼虫はエノキの葉を食べ、木の根元の落ち葉の中で冬を過ごします。国蝶に指定されています。

キンラン

春から初夏にかけて咲きます。ランの仲間の多年草。数が少なくなっている種

フデリンドウ

春に山の日光りが良い場所に咲きます。

## 谷戸沢記念館

谷戸沢記念館では、谷戸沢処分場の建設から埋立終了、そしてその後の新しい自然誕生の歩みや、処分場跡地にくらす動物や植物を見ることができます。この施設は、使われなくなった旧管理センターを見学者用施設として改修したものです。





サシバ

タカの仲間  
トカゲやカエルなどを捕まえて食べます。



ホオジロの雛

繁殖期は昆虫を多く食べ、  
秋冬は草の実を食べます。



フクロウの雛

夜行性の猛禽類  
生態系ピラミッドの頂点に  
位置する肉食の鳥類です。



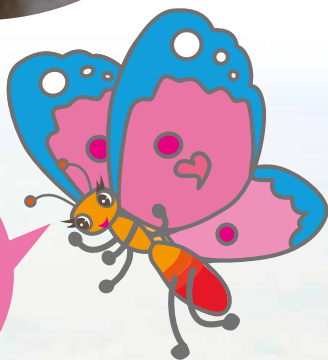
タヌキ

夜行性 月夜の晩は活発  
小動物やカエル、芋や穀類なども  
食べます。



カヤネズミ

草の種などを食べます。  
メスはススキやアシなどの  
植物を丸めて巣を作ります。



そうね。これからも  
仲間が増えるように  
守っていきましょう。



カマキリの仲間

昆虫を食べます。  
草原や木の枝などで獲物を  
待ち伏せします。



ゲンシボタル

日本最大のホタル  
幼虫はカワミナを  
食べます。



トウキョウサンショウウオ

夜行性 数が少なくなっている種  
ミミズ、ダンゴムシ、クモなどを  
食べます。



ショウジョウトンボ

ヤゴは水草の  
茂みの中に生息  
成虫は池や沼で  
観察できます。

あたら し ぜん たん じょう

## 新しい自然の誕生



循環組合では、良い環境を守って  
いくために、動植物や自然環境の  
変化、回復のようすを調べていま  
す。これから先も、正しい管理を  
するためのデータを集め、埋立  
てが終わった処分場の安全性を  
確認していきます。地元の出  
町の皆さんと一しょに「生きも  
のたちがくらし、人も利用できる  
場」になるよう考えていきます。

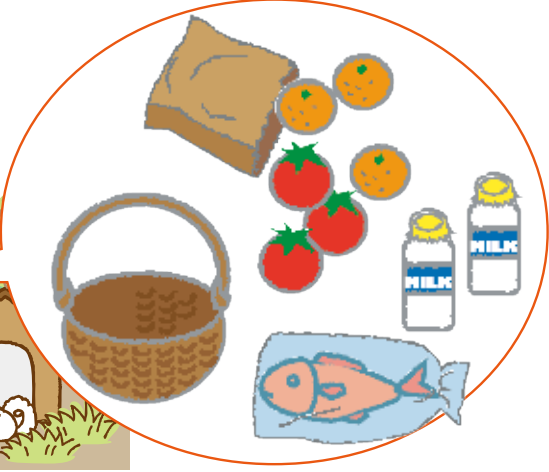
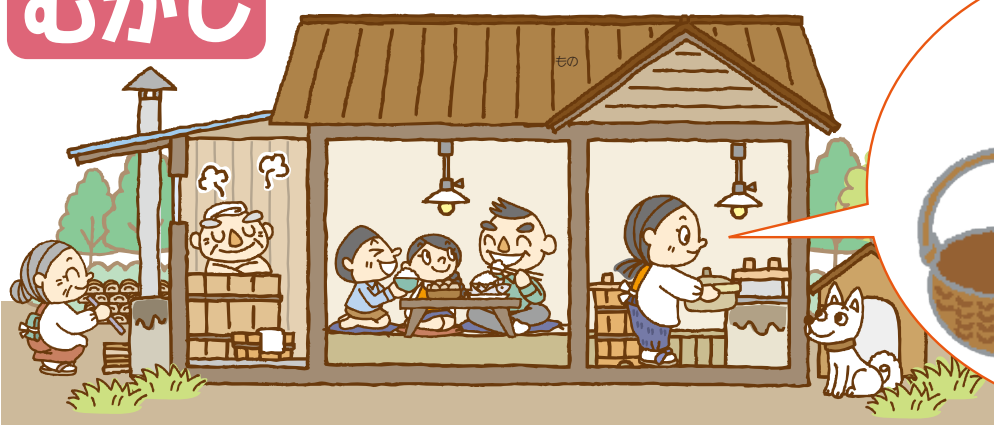
むかし

いま

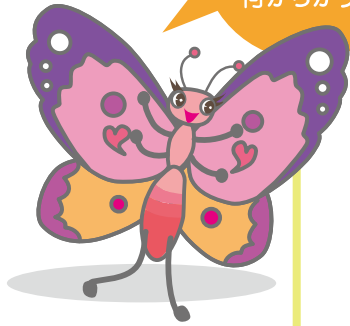
# 昔のくらしと今のくらし

昔のくらしと今のくらしを比べてみましょう。今は、食べ物やプラスチックの原料などいろいろなものが世界から届き、私たちは物質的に恵まれた生活を送ることができます。昔は、輸送の技術が発達していなかったため、人々はくらしの周りでできたものを食べたり利用してきました。また、修理してものを使う、お下がりを受けたりもらったりするなど節約したくらしをしていたので、ごみを出す量はたいへん少ないものでした。

## むかし

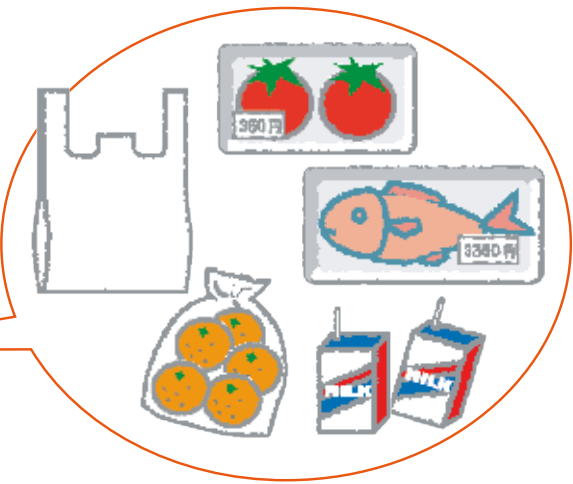
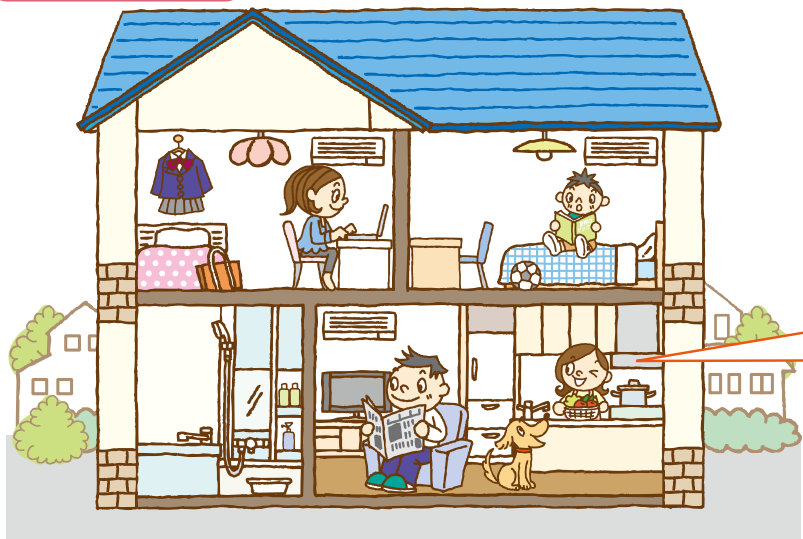


2つの絵をくらべてみて。何がちがう？



ごみを出さないようにするためには、どういうことに気をつけたらいいの？

## いま



# 3Rってなんだろう

捨てるって  
簡単だけどちょっと  
考えた方が  
いいみたい。



## R educe (リデュース)

ごみになるものを減らす。

生活の中で、ごみを出さない工夫をすることが一番大切です。



ひちそうさき  
でした

ごはんは残さず食べる。



つかす しょうひん  
使い捨ての商品は  
なるべく使わない。



さいご たいせつ つか  
ものを最後まで大切に使う。



か ものぶくろ も  
買い物袋を持っていく。

## R euse (リユース)

捨てずにまた使う。

ほんの少しの手間や工夫で、繰り返し使えるものはたくさんあります。



なんと つか  
何度も使えるびんを使う。



しょうひん つか  
つめかえの商品を使う。



フリーマーケットや  
リサイクルショップを利用する。 使い終わった容器を別の入れ物に使う。



## R ecycle (リサイクル)

もう一度資源として再生する。

正しく分別すれば資源になるものも、捨ててしまっはごみになります。



しげん  
資源はきちんと分けて資源回収に出す。



さいせいひん か  
再生品を買って利用する。



### ごみを減らす意味

ごみの最終処分場にも限りがあります。ものを大切に、日頃からごみを少なくするように一人一人が心がけることが大切です。できることから始めてみましょう。

わたしが日常生活で使っている製品は、ごみとして処分されるときの、大量のエネルギーや資源を使います。

しよ ぶん じょう

# 処分場へのみちのり

みな いえ で くま せいぞうじょう はこ  
皆さんの家から出たごみは、車で清掃工場へ運ばれます。  
せいぞうじょう で はい こま も  
清掃工場から出た灰や、細かくくだかれた燃やせないごみは、  
ふた つ つかしよ ぶんじょう はこ  
二ツ塚処分場へ運ばれていきます。

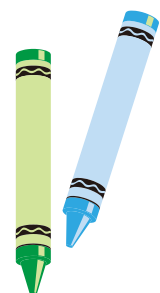
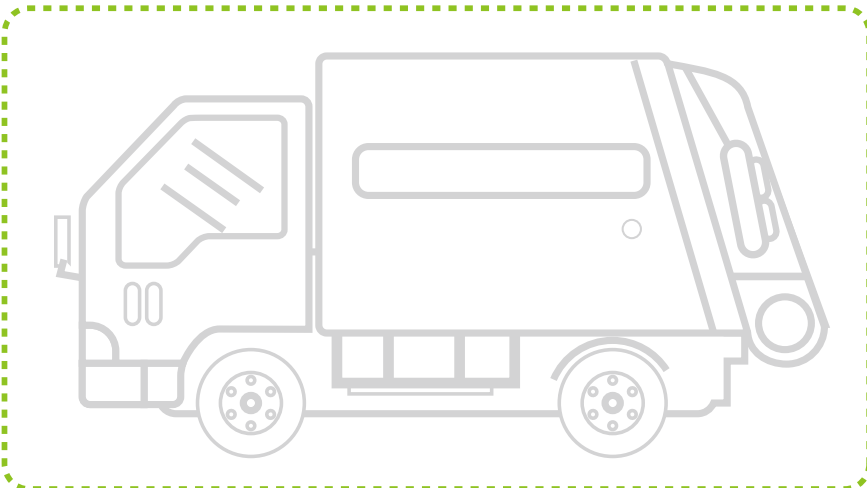
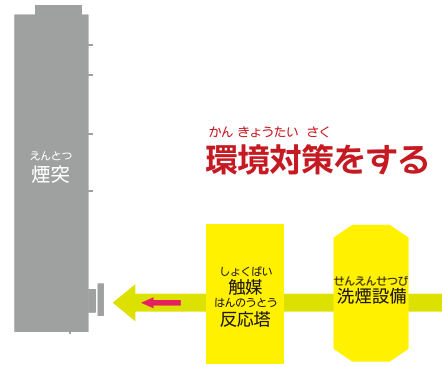
へいせい ねんど も  
※平成30年度から、燃やせないごみは  
はこ  
運ばれてきていません。



ふた つ つかしよ ぶんじょう  
二ツ塚処分場



エコセメント化施設へ



あなたが住んでいる  
市や町の清掃車は  
どんな車？  
色やマークをしっかりと見て  
描いてみよう。



ごみはこうやって  
運ばれるんだね。  
働く車って  
カッコいいな～

た ま ち い き                      せい ぞう こう じょう  
**多摩地域にある清掃工場**

た ま ち い き   かく し   ま ち   せい ぞう とう じょう                      ま ち に ち                      じ か ん たい せい                      み な                      か て い  
多摩地域の各市や町の清掃工場では、毎日24時間体制で皆さんの家庭から  
出る燃やせるごみを処理しています。

さい し ん   せい ぞう とう じょう                      も                      ね つ                      り よう                      は つ で ん                      お ん す い  
最新の清掃工場では、燃やしたごみの熱を利用して発電したり、温水プールな  
どに利用しています。

も                      し せ つ                      こ ま                      し せ つ                      は こ  
燃やせないごみは、細かくくたいりサイクル施設などに運びます。

**ま ね つ り よう**  
**余熱利用**

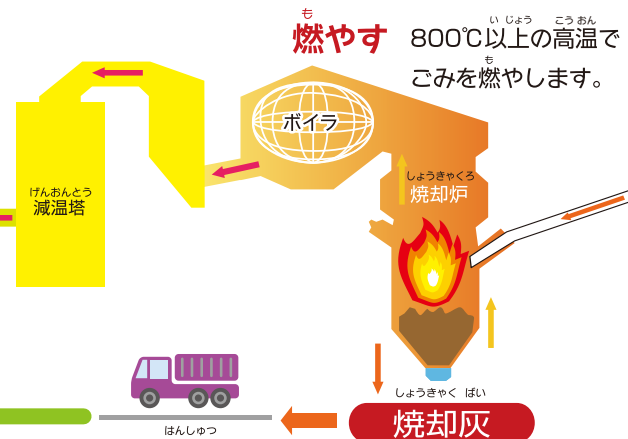
し せ つ   れ い だ ん ぽ う  
施設の冷暖房

お ん す い  
温水プール

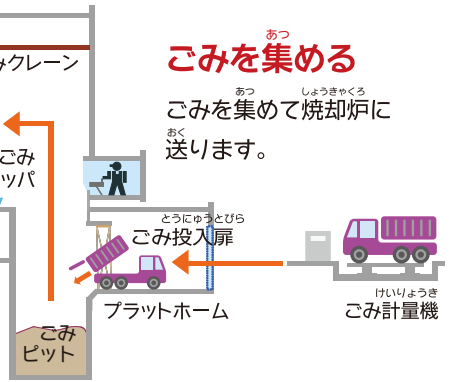
**は つ で ん**  
**発電**

で ん き  
電気

しょうきやくこ  
焼却後に出るガスを  
きれいにします。



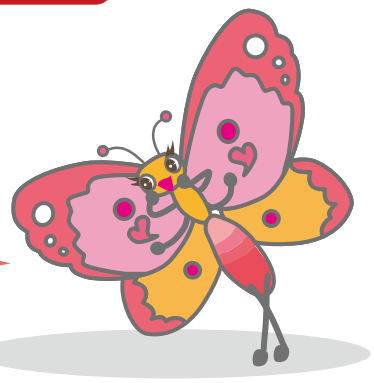
**ごみを集める**  
ごみを集めて焼却炉に  
送ります。



**灰を運ぶ**



ごみを処理するときに  
できる熱や灰も  
むだなく再利用  
されているのね。



しょう きやく  
**ごみ焼却  
のながれ**

- ← 赤い   ながれ   しょう きやく   かい   ながれ  
ごみ・灰の流れ
- ← 赤い   ながれ   しょう きやく   かい   ながれ  
排ガスの流れ
- ← 黄色い   ながれ   しょう きやく   かい   ながれ  
空気の流れ

# 東京たま広域資源循環組合

## 2つの最終処分場を管理・運営しています

国内でも進んだ設備やしきみを持つ二ツ塚処分場に焼却灰と燃やせないごみを受け入れ、安全に埋立処分しています。※平成30年度からは、埋立てが行われていません。また、すでに埋立てが終わった谷戸沢処分場の維持管理を行い、里山的自然環境の再生を進めています。



二ツ塚処分場



谷戸沢処分場

## 燃やしたごみの灰を原料としてセメントをつくっています

平成18年から、焼却灰をセメントの原料として利用する工場を運転、管理しています。これによって埋め立てられるごみが少なくなり、二ツ塚処分場の使用期間をたいへん長くすることができます。



エコセメント化施設

## 処分場のある地元の人たちとの交流をさかんにしています

最終処分場やエコセメント化施設の運営と合わせて、周辺住民の方々や関係者との交流に力を入れています。



オオムラサキ放蝶会



夏休み処分場見学会

## ごあいさつ

二ツ塚処分場では、ごみを燃やした後の灰をセメントにリサイクルする「エコセメント事業」と、多摩地域に暮らす皆さんのごみの分別と減量、リサイクルの取組により、平成30年4月から埋立て量がゼロとなり、現在も続いています。これから私たち「東京たま広域資源循環組合」は、日の出町のご協力を感謝し、限りある処分場を大切に使うために、安全な運営と管理を続けていきます。皆さんも、一緒に自分たちのごみと多摩地域との関わりを考え、より暮らしやすい地域になるように、家庭、学校や地域でのごみの分別・減量・リサイクルに取り組みでいきましょう。

## 東京たま広域資源循環組合

〒190-0181 東京都西多摩郡日の出町大字大久野7642番地  
TEL(042)597-6152 FAX(042)597-7886  
ホームページアドレス <https://www.tama-junkankumiai.com/>

【組織団体】 八王子市、立川市、武蔵野市、三鷹市、青梅市、府中市、昭島市、調布市、町田市、小金井市、小平市、日野市、東村山市、国分寺市、国立市、福生市、狛江市、東大和市、清瀬市、東久留米市、武蔵村山市、多摩市、稲城市、羽村市、西東京市、瑞穂町



これからも協力して安全な環境を考えた暮らしを目指します。



リサイクル適性(A) この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。